



報道関係者各位

News Release

2007年6月1日

フィードパス株式会社

フィードパス株式会社、ヤフー株式会社の運営サービスにブログ投稿機能を提供 ～「Yahoo!みんなのトピックス」と「Yahoo!トレンドワード」へ追加機能～

フィードパス株式会社(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長 CEO:津幡 靖久 以下フィードパス)は、ヤフー株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:井上雅博 以下 Yahoo! JAPAN)とコンシューマー向けインターネットサービスにて業務提携を行うことに基本合意しました。

今回の業務提携により、フィードパスはコンシューマー向けフィードリーダーである「feedpath Rabbit」の機能である「Blog エディタ」を Yahoo! JAPAN が提供するソーシャルニュースサービス「Yahoo!みんなのトピックス」(ベータ版)および、ブログやニュースでのトレンドワードを解析する「Yahoo!トレンドワード」(ベータ版)に提供することを本日発表します。

「Yahoo!みんなのトピックス」や「Yahoo!トレンドワード」のユーザーは「Blog エディタ」機能を利用することにより、それぞれのサイトに掲載されているコンテンツを自由に引用し自分のブログや SNS に対して、記事を直接投稿することが可能になります。これにより、サービスの活用範囲が拡大させ、今後も両社のサービス連携を強化して参ります。

Yahoo!みんなのトピックス ベータ版について 【<http://minna.topics.yahoo.co.jp/>】

みんなで作る、参加型ニュースサービスです。最新の注目ニュースがここでわかります。インターネット上で見つけた気に入った記事を投稿し、その記事について意見を出したり、参加者間で語り合うことができます。話題のニュースはもちろん、ブログの記事や、おもしろいホームページなど、インターネット上にあれば、なんでも投稿できます。投稿された記事は、トピックとして表示されます。トピックの重要度や注目度が、スコアとして表示されるので、スコアの数値が高いトピックをチェックすれば「何がいま話題なのか」がわかります。

Yahoo!トレンドワード ベータ版について [【http://trendword.yahoo.co.jp/】](http://trendword.yahoo.co.jp/)

～今、ブログやニュースで話題となっているワードをランキング～

「Yahoo!トレンドワード」は、ブログやインターネットニュースに掲載された文章のなかから出現頻度が高く、最近急に使われるようになったワードを抽出しランキング表示するサービスです。そのとき話題になっていることや注目されていることが一目でわかります。「Yahoo!トレンドワード」(ベータ版)の詳細は下記のとおりです。

ブログ、インターネットニュースで出現頻度の高いワード(トレンドワード)を、それぞれ50位まで表示。ランキングは5分ごとに更新されます。

トレンドワードと一緒に出現するワードを、その出現頻度順に表示。トレンドワードと関係が深いワードは文字サイズを大きく表示します。

トレンドワードの出現頻度を24時間、1か月間、1年間のグラフで表示(ワードのトレンドグラフ)。

「ニュースではこんな話題が載っています」欄で、トレンドワードと関係の深いニュース記事の見出しを表示。

「ブログではこんな話題が書かれています」欄で、トレンドワードと関係の深いブログを表示。

feedpath Rabbit について [【http://www.feedpath.co.jp/】](http://www.feedpath.co.jp/)

「feedpath Rabbit」のベースである「feedpath」は Web2.0 時代を先駆け Web ベースのフィードリーダーのイノベーターとしてフィードリーダーを中心にソーシャルタギング、Blog エディタなどの革新的な機能を提供してきました。2006 年 1 月のサービス開始から、そのシンプルで洗練されたユーザーインターフェースは多くのユーザーに愛され利用されてきました。フィードリーダーが普及した現在、「feedpath Rabbit」は「feedpath」で培ったユーザーエクスペリエンスを踏襲し、多くのユーザーフィードバックを元に優れたインターフェースと革新的な機能をインターネットユーザーに提供します。

Blog エディタについて [【http://team.feedpath.jp/help/cat43/blog/】](http://team.feedpath.jp/help/cat43/blog/)

この「Blog エディタ」では、「feedpath Rabbit」のサイトから Movable Type や TypePad、アミーバブログ、はてなダイアリーなどの代表的ブログ、および日本最大級のソーシャルネットワーキングサービス(SNS)である mixi、GREE などの日記へ直接記事を投稿できます。また、標準で 16 種類の記事投稿テンプレートがあり、本や商品の評価・レビューなどが投稿でき、さらに Amazon、楽天などのアフィリエイト機能も利用できます。これまで ITmedia やゴルフダイジェストオンラインに対して機能提供をしています。

フィードパスについて [【http://www.feedpath.co.jp/】](http://www.feedpath.co.jp/)

フィードパス株式会社は、「インターネットユーザーに対して、コンパクトかつリアルタイムなインターネ

Feedpath

FeedpathRabbit

「ネット体験を提供すること」をミッションとしてエッジの効いたテクノロジーをベースに革新的なインターネットサービスおよび、Webアプリケーションを提供するテクノロジーベンチャーです。

日本を代表する Web グループウェアを提供するサイボウズと、インターネットビジネスインキュベーターであるネットエイジグループのジョイントベンチャーであるフィードパスは、Web 型フィードリーダーである「feedpath Rabbit」をコンシューマーに提供する一方、企業向け IT ソリューションとして、イントラプログラム・システム「blogengine」、新しいコミュニケーションスタイルを実現するセキュアなメッセージングシステム「feedpath Zebra」、さらには、グループウェアの代名詞である「サイボウズ Office6」とお手軽データベース「サイボウズデヂエ」を ASP サービスで提供しています。2005 年設立。詳しい情報は、<http://www.feedpath.co.jp/>をご覧ください。

その他資料

マスコミ各社様向け画像ページ [<http://www.feedpath.co.jp/99/>]

フィードパス株式会社(一般の方のお問合せ先)

TEL:03-5728-2721 E-mail:info-sogo@feedpath.co.jp

URL:<http://www.feedpath.co.jp/>

フィードパス株式会社(報道関係の方のお問合せ先)

広報担当 西川 TEL: 03-5728-2721 E-mail:fp-relations@feedpath.co.jp

本プレスリリースに記載されている会社名、製品名等は各社の登録商標または商標です。